

令和6年度 学校経営方針

1 経営方針

- (1) 生徒個々の可能性をあきらめない、自信を持たせる指導を粘り強く実践する。
- (2) 生徒一人一人が生き生き、伸び伸びと学校生活を送ることができるよう、正義が通用する人間関係の構築に努める。
- (3) 保護者や地域との連携を重視し、全職員が和をもって教育活動にあたる。

2 学校教育目標

生徒一人ひとりの個性を生かし
可能性を最大限に伸ばし
生きる力を育てる

3 目指す生徒像

- 自ら考え学ぼうとする生徒（豊かな想像力・自立・自学）
- 人の気持ちがわかる生徒（思いやりの心・礼儀・公共の精神）
- 健康で粘り強い生徒（すこやかな体・耐性・規則正しい生活）

4 目指す教職員の姿

- (1) 人との調和を大切にし、互いに助け合い組織的に教育活動を推進する。
- (2) 生徒のために、常に向上心をもって研鑽に励む。
- (3) 生徒と共に汗を流す。
- (4) 報告・連絡・相談を大切にし、一致団結して迅速に取り組む。
- (5) 一社会人としての見識と教養をもつ。【コンプライアンス意識の向上】

5 本年度の重点目標

- (1) 学習指導の改善と工夫
 - ・基本的な授業規律・学習習慣、基礎的な学習内容が身につく指導。
 - ・研究奨励校の成果を生かした「個別最適な学び」「協働的な学び」の実現とわかる授業の実践。
 - ・指導と評価の一体化を目指す授業改善。
- (2) 生徒指導の充実
 - ・生徒一人一人の可能性を大切にしながら継続的な指導。
 - ・個々の生徒が安心して学校生活を送ることができる人間関係の構築。
 - ・教育相談の充実。【ふれあい教室の有効活用】
- (3) 人権教育・道徳教育の推進
 - ・多様な価値観を認め、すべての教育活動を通じた人権意識の高揚。
 - ・授業実践を通じた指導法の研修と生徒の変容の見取りと評価。

- (4) 特別支援教育の充実
 - ・個別の支援計画・指導計画の作成と合理的配慮の提供。
 - ・ユニバーサルデザインを意識した教育環境の整備。
- (5) 特別活動の充実と発展
 - ・よりよい集団生活を構築するための自治活動の支援と主権者教育の推進。
 - ・個々の生徒が他との関わりを通じた、自己肯定感を高める活動内容の工夫。
- (6) 安全・防災教育の徹底
 - ・学校、家庭、地域と連携した安全教育の実践。
 - ・より実践的な避難訓練の計画、実践。
- (7) キャリア教育の充実
 - ・地域と連携したキャリア教育の計画と実践。
 - ・各学年の発達段階に即した、計画的な進路指導の実践。
- (8) 環境教育の推進と教育環境の整備
 - ・自然環境を守り育む環境教育の推進。
 - ・学校全体で統一感を感じることができる学習環境、教室環境整備。
 - ・TPOに応じた言語環境の整備。
- (9) 保健・健康指導の充実と体力の向上
 - ・基本的な生活習慣の確立を図るための、計画的・継続的・組織的な指導。
 - ・部活動や全校で取り組む体育的活動を通じた体力向上に関する指導。 《要検討》
- (10) 部活動の充実
 - ・生徒の自主的な活動を基盤とした集団としての規律・秩序の醸成。
 - ・学校体制での部活動指導の継続的な検討。
- (11) 家庭・地域との連携
 - ・信頼される学校づくりのため、家庭・地域との密接な連携関係の構築。
 - ・学校からの情報発信の充実。
 - ・コミュニティスクール開設に向けた準備。

教職員・生徒
一人ひとりの笑顔が輝く
活気に満ちあふれた学校づくり